

事業名	畜産経営対策事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
		実施期間	S61 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp

しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)

プロジェクト	
施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	本県の畜産は、畜産農家の高齢化が進み、農家数、家畜飼養頭羽数が減少傾向となっている。畜産経営においては、生産物価格は堅調に推移しているものの、家畜導入費の高騰・飼料価格の高止まり等により収益に影響を及ぼしていることから、省力化やコスト削減、自給飼料生産の推進等により、収益性の向上や経営の安定化が課題となっている。	29年度決算額	258,256 千円
		職員数	2.00 人

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 畜産特別資金等への利子補給、肉用子牛の価格変動に的確に対応したセーフティーネットの運用等により安定した畜産経営を実現する。 畜舎等の施設整備への支援、自給飼料増産の推進により、畜産経営の収益性を向上させる。 県産牛肉と県内産栽培きのこを対象に放射性物質検査を行い、安全性を確保し安定販売を目指す。 <p>(主な実施内容：施設整備の支援、自給飼料のモデルほ場の設置、利子補給 など)</p>
------	--

事業	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況						
						No	成果指標	27年度末	28年度末	29年度		
予算額	前年度繰越	0	62,545	150,878	27,167							
	当初予算	187,580	752,490	192,418	404,256							
Aの財源	補正予算	94,972	-368,960	-30,542								
	合計(A)	282,552	446,075	312,754	431,423							
コスト	一般財源	15,589	15,416	13,389	13,809							
	県債	0	0	0	0							
	国庫支出金	207,265	213,423	197,078	415,627							
	その他	59,698	217,236	102,287	1,987							
決算額(B)		216,900	291,268	258,256								
概算人件費	職員数(人)	1.80	1.60	2.00	2.20							
	概算人件費(C)	14,897	12,662	16,204	17,824							
概算事業費(B(A)+C)		231,797	303,930	274,460	449,247							
						①	畜産農家(酪農・肉用牛)1戸当たりの飼養頭数	47頭	48頭	49頭	50頭	達成
						②	畜産農家(酪農・肉用牛)1戸当たりの自給飼料面積	10.5ha	10.6ha	10.8ha	11.1ha	達成

成果指標設定理由	①② 長野県酪農・肉用牛生産近代化計画の目標に基づき設定
----------	------------------------------

目標に対する成果の状況	<p>①畜産振興施設整備事業が計画通り実施され、規模の拡大が図られたことにより、畜産農家1戸当たりの飼養頭数が増え、目標達成となった。</p> <p>②県オリジナル飼料作物等のモデルほ場を県下3カ所に設置し、現地検討会を通じて農業者への普及が図られたこと等により、畜産農家1戸当たりの自給飼料面積が増加し、目標達成となった。</p>
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	生産物価格は堅調に推移しているものの、家畜導入費の高騰・飼料価格の高止まり等により安定的な所得確保が困難な状況が続いており、経営の安定化や収益性の向上を図る必要がある。	引き続き、セーフティーネットの運用等により畜産経営の安定を図るとともに、畜舎等の施設整備への支援、自給飼料増産の推進により、畜産経営の収益性を向上させる。

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1		畜産特別資金利子補給事業	畜特資金等借入農家の負担軽減のため、借入農家に対し利子補給を行い経営改善の支援を実施	0.25	957	880	1,011
2		肉牛・きのこの放射性物質検査事業	県内で飼育され、県内と畜場に出荷された肉牛を全頭検査(8,211検体)を実施。栽培きのこは、検査対象外となったため未実施	0.20	9,321	8,628	9,456
3		自給飼料増産対策事業	自給飼料増産を推進するため、モデルほ場を3カ所設置、現地検討会を各ほ場で1回実施	0.30	2,698	2,061	2,232
4		畜産振興施設整備事業	畜産経営の規模拡大、収益性向上のため3経営体が計画した施設整備(搾乳牛舎1棟、堆肥舎、鶏舎1棟ほか付帯設備)を支援	1.00	175,131	244,454	388,810
5		肉用子牛生産安定特別対策事業	肉用子牛の価格下落時に補給金を交付するために必要な積立金造成に対して補助するとともに、事業に係る助言・指導等を実施	0.25	4,311	2,233	2,747
6		需要対応型畜産振興事業	-	0.00	0	0	0
合計				2.00	192,418	258,256	404,256

(単位:千円)

事業改善シート附表

事業番号 09 04 06	事業名	畜産経営対策事業				部局	農政部		課・室	園芸畜産課			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検				
		細事業No	細事業名	項目	実施方法		29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）		29年度 実施状況	27年度	28年度	29年度			総合5か年計画プロジェクト	
当初(千円)	当初(千円)					要求(千円)			当初(千円)		補正(千円)	決算(千円)	番号	施策の総合的展開	予算(千円)	実施年度	主な点検区分結果
1	畜産特別資金利子補給事業	利子補給事業	補助金	畜特資金等借入農家の負担軽減ため利子補給を行い、経営改善を支援する	畜特資金等借入農家の負担軽減のため、借入農家に対し利子補給を行い経営改善の支援を実施	計画通り ○	1,237	1,102	957	957	880	1-3,2					090418
2	肉牛・きのこの放射性物質検査事業	肉牛及びきのこの放射性物質検査	直接	県内の肉牛、栽培きのこの安全・安心を確保するため、放射性物質検査を実施する	県内で飼育され、県内と畜場に出荷された肉牛を全頭検査（8,211検体）を実施。栽培きのこについては、検査対象品目から外れたため未実施	計画通り ○	8,872	8,872	8,781	8,781	8,088	1-3,2					090419
2	肉牛・きのこの放射性物質検査事業	肉牛及びきのこの放射性物質検査	委託	肉牛、栽培きのこの放射線測定装置の保守点検に関する委託業務	放射線測定装置の保守点検に関する業務委託を実施	計画通り ○	540	540	540	540	540	1-3,2					090419
3	自給飼料増産対策事業	推進事業	直接	自給飼料増産を推進するため、推進会議の開催、モデルほ場の設置、飼料づくりコーディネーターの設置を行う	自給飼料増産を推進するため、モデルほ場を3か所設置し、現地検討会を各ほ場で1回実施	計画通り ○	2,845	2,839	2,698	2,698	2,061	1-3,2					090420
4	畜産振興施設整備事業	畜産振興施設の整備	補助金	畜産経営の規模拡大、収益性向上のための施設整備（搾乳牛舎1棟、鶏舎1棟ほか）を支援する	3経営体が計画した施設整備（搾乳牛舎1棟、堆肥舎1棟、鶏舎1棟ほか付帯設備）を支援、1経営体が冬季の天候不良による工期の延長により翌年度に事故繰越	計画未済 △	92,502	733,600	175,131	175,131	-28,800	244,454	1-3,2				090422
4	畜産振興施設整備事業	東日本大震災復興交付金基金造成	-	-	-		76,002	0	0	0		1-3,2					090422
4	畜産振興施設整備事業	返還金	-	-	-		0	1,215	0	0		1-3,2					090422
5	肉用子牛生産安定特別対策事業	価格差補てん金の造成	補助金	肉用子牛の価格下落時に補給金を交付するために必要な積立金造成に対する補助	肉用子牛生産者の経営安定のため、肉用子牛の価格低下の補てんに必要な資金を造成	計画通り ○	4,199	3,445	3,445	3,445	-1,742	1,533	1-3,2				090423
5	肉用子牛生産安定特別対策事業	肉用子牛補給金制度の助言指導	直接	肉用子牛補給金制度に係る助言・指導・申請事務処理を行う	肉用子牛補給金制度を円滑に実施するため、公益社団法人長野県畜産物安定基金協会が行う当該業務に関する助言・指導等を実施	計画通り ○	913	877	866	866	700	1-3,2					090423
6	需要対応型畜産振興事業	おいしい豚肉基準設定	-	-	-		470	0	0	0		1-3,2					-
合 計							187,580	752,490	192,418	192,418	-30,542	258,256			0		